

TOP Beauty NEWS



トップ広告社がお届けする美容・ファッションのトレンドニュース♪

2023年のキーワードは「脱マスク美容」！？ コスメ購入率・美容医療利用率がともに上昇

①アイブロウ人気は継続中、ベースやリップメイク重視の脱マスク美容も！

◆メイクアイテム購入ランキング（1年以内）

15～69歳・女性／TOP5		前年順位
1位	アイブロウ	2位
2位	ファンデーション	1位
3位	下地	3位
4位	アイシャドウ	4位
5位	アイライナー	5位

◆マスクを外した時に メイクやスキンケアで注力する部分

1位	ベースメイク（ファンデーションなど）
2位	口元のメイク（口紅・リップグロスなど）
3位	スキンケア（肌のハリ・ツヤ）



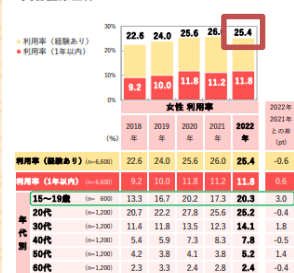
2022年のメイクアイテム購入ランキング1位は「アイブロウ」と「ファンデーション」の同率1位！アイブロウはコロナ禍で購入順位を年々ランクアップ！「マスク生活は、眉毛を描くだけで化粧しているように見られる」（20代女性）など「眉毛だけは描く」といった時短美容派から、「マスクから見える部分はしっかり」という目元美容の強化派まで、アイブロウの購入が1位になる背景には、さまざまなニーズがありそうです。

一方「マスクを外した時」に注力する美容には、1位「ベースメイク（ファンデーションなど）」、2位「口元のメイク（口紅・リップグロスなど）」と、**脱マスク美容**の兆しがうかがえます。2022年に話題になったコスメを総括する「@cosmeベストコスメアワード2022」では「ケイト リップモンスター」が栄える総合大賞に輝きました。

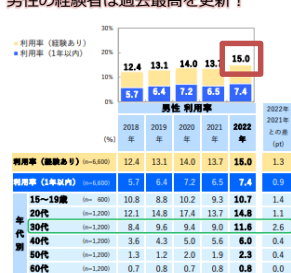
②美容医療に年間いくらかけていますか？ 女性：18.7万円 男性：11.3万円

◆美容医療の利用率

＜美容医療全体＞



女性の4人に1人は美容医療の経験者
男性の経験者は過去最高を更新！



◆美容医療にかけた費用（1年以内）

女性 (15～69歳) / 2022年		1～10,000円	10,001～50,000円	50,001～100,000円	100,001円以上	平均 (円)	2021年
美容医療・全体実	(n=1792)	20.8	23.0	24.6	41.6	106,921	31,413
医療脱毛	(n=1041)	20.0	22.8	23.3	33.8	113,548	32,721
美容内科・美容皮膚科	(n=381)	24.5	26.8	15.7	25.5	96,087	32,842
美容外科・矯正歯科	(n=370)	27.9	18.6	13.4	41.4	259,746	47,893

男性 (15～69歳) / 2022年		1～10,000円	10,001～50,000円	50,001～100,000円	100,001円以上	平均 (円)	2021年
美容医療・全体実	(n=486)	32.9	29.5	12.6	24.7	113,730	49,278
医療脱毛	(n=318)	45.1	23.3	16.9	16.0	84,905	44,420
美容内科・美容皮膚科	(n=247)	46.6	26.7	16.7	10.0	63,613	41,364
美容外科・矯正歯科	(n=221)	40.9	20.8	11.3	27.0	98,332	46,619

女性の美容医療施術費用は年間で18万円を超え、中でも「医療脱毛」「審美歯科・矯正歯科」の費用は前年増。

男性は「医療脱毛」「美容内科・美容皮膚科・美容外科」「審美歯科・矯正歯科」すべての施術カテゴリにおいて前年増。

女性の4人に1人は美容医療の経験者、施術費用は年間18万円超。男性の美容医療の経験者は過去最高の15%、直近1年の利用率は30代が最も伸びていることから、ビジネスパーソンへの身だしなみとしての利用が増えていく可能性も？項目としては男女ともに医療脱毛と審美歯科・矯正歯科の割合が増加しているため、より痛みが少なく安価である**エステ脱毛・ホワイトニング**の需要も増えそうです☆

「@cosmeベストコスメアワード2023上半期トレンド予測」によれば、美容医療の知識の一般化が進み、＜ハイフ/ニードル/ダーマペン/ダウンタイム＞など化粧品品の効果感や美容医療用語で表現するクチコミが増加。HOT PEPPER Beautyでは美容医療を連想させる文面は基本的に表記NGですが、カスタマーの注目度は増しているようですね！

KAMI CHARISMA 2023が決定！！

美容師のミシュランガイドと呼ばれるKAMICHARISMA（カミカリスマ）このガイドブックでは、技術力×デザイン性×世界への発信性×サステナ性×今をつかむ表現力×店舗・接客力×売り上げ力の7つの項目について、厳正な採点をされて高水準を獲得したスタイリストとサロンのみが掲載されています。レジェンドから前回二つ星だった方の追い上げまで、美容師なら誰でも知っている方が勢ぞろい☆



— 三つ星美容師 —

朝日 光輝さん (SUNVALLEY)
板倉 充さん (Luxe)
いわSUNさん (i.Tokyo)
岡村 享央さん (MINX)
川島 文夫さん (PEEK-A-BOO青山)
川畑 タケルさん (BEAUTRIUM七里ヶ浜)
高木 琢也さん (OCEAN TOKYO)
奈良 裕也さん (SHIMA HARAJUKU)
松永 英樹さん (ABBEY)
宮村 浩気さん (AFLOAT GINZA)



— 三冠授賞サロン —

カラー・パーマ・トリートメント
三項目での授賞のサロン

LOAVE AOYAMA



詳細はコチラから↓

YouTube



公式ページ



KAMISMA BEAUTY

授賞しているカリスマ美容師の奇跡の一枚。特別な一名様のために開放する、最上級の予約枠。→





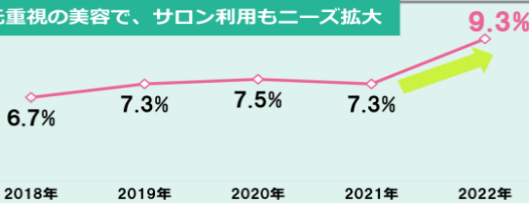
【アイラッシュ】マスク効果！？ 目元美容で利用率が大幅アップ！

2021年と比較してアイラッシュサロンの「利用率の大幅アップ」！この1年間のサロンの利用率が2ポイント増加し9.3%に。ほぼ10人に1人の女性がアイサロンを利用しているのです。

現在コロナ禍で、マスク着用のため目元のメイクを強化する傾向が続いていますが、コロナ以降も約4割の人がマスク着用を継続するつもりだと答えている。サロン利用にも波及しているようです！

アイサロン利用率

目元重視の美容で、サロン利用もニーズ拡大



※15～69歳女性

出典：「美容センサス2022年上期＜アイビューティーサロン編＞」（2022年6月）

「まつげエクステ（マツエク）」の兆しもご紹介！30代、40代女性のホットペッパービューティーのキーワード検索ランキングからは、「バインドロック」「フラットラッシュ」などの高単価マツエクの検索がトップ5にあがっています。30代、40代になると、まつげのハリやコシ、ボリュームがなくなっていくという悩みも出てきます。「バインドロック」や「フラットラッシュ」は、まつげをしっかりと立たせ、ボリュームを出しますので、加齢による悩みの解決にもつながるのです。

30代、40代に「高単価マツエク」が人気

30代

順位	2207	2206	2205
1	まつげパーマ	まつげパーマ	まつげパーマ
2	バリジエンヌ	バリジエンヌ	バリジエンヌ
3	眉毛	眉毛	眉毛
4	バインドロック	フラットラッシュ	バインドロック
5	フラットラッシュ	バインドロック	フラットラッシュ

40代

順位	2207	2206	2205
1	まつげパーマ	まつげパーマ	まつげパーマ
2	バリジエンヌ	バリジエンヌ	バリジエンヌ
3	眉毛	眉毛	眉毛
4	マツエク	マツエク	バインドロック
5	バインドロック	バインドロック	マツエク

〇〇〇も飲める美容室 急増中！？

【ビールも飲める！！サブスカーバー】

FRANK'S BARBER and BEER CLUB (フランク&バー) アント ビアクラフ



メンテナンスの多いシェードカットは月額11,000円でカット通い放題にビール1杯が飲めるサブスカー。忙しいけど完璧でいたい！とニーズにあったサービス。リピート率アップにも◎ラフで通いやすい「ウェルカム」な接客が愛され、外国人利用者も多い。毎週1杯のビールがルーティン化していく。

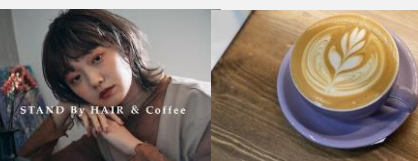


【ラテアートも飲める！ナチュラルスタイル】

STAND BY HAIR & Coffee



髪に寄り添う。を意識したサロン。くつろぎ時間を大切に考え、お客様のいるママさんにも人気。アウトホームで居心地が良いと好評。姉妹店コーヒースタンドの【Stand by Coffee】。こだわりのオリジナルブレンド豆や美容師が描くラテアートも人気。



『単価をアップしたい。店頭商品を売りたい。たくさん集客したい。』の考えを違う方面から考える。美容室は単純な「髪メンテナンス」ではなく、店員さんとの会話だったり、空間を楽しむ場所、趣味を通して通いたくなる。そんな場所になりつつある。今までの概念とは異なる、他業種の取り入れ。常識を覆しながらも、お客様のニーズを程よく汲み取っている。

第1回ヘアケアEXPO開催！

ヘアケア業界から強い要望を受け、2023年1月11日(水)～13日(金)の3日間、東京ビッグサイトにて「第1回 ヘアケアEXPO」が開催されます。

ヘアケア製品に特化した展示会となっているため、最新のヘアケア製品の発掘ができるかもしれません。

また「化粧品展・エステ美容医療展、他」も同時開催されるので美容業界の情報が盛りだくさんです！

出展予定製品

- シャンプー・トリートメント
- ウィッグ
- ヘアミスト
- ヘアケア機器・用具
- ヘアスタイリング
- ヘアケア原料
- スカルプケア
- ヘアケア製品OEM
- 育毛・発毛、薄毛対策
- ハサミ (シザー)

…など

美容室・ヘアサロン

- 新製品を試したり、オリジナルブランドのOEM相談をしたい
- 経営・人件費に悩みを抱えており、成功の秘訣を知りたい
- 今後のオプションメニューの参考に、コスメや美容材料も見たい

こちらのQRからチケットお申込み頂くと、入場料 ¥5000 が無料になります！ぜひご利用下さい☆→



美容サロン様向けの展示会となるのでぜひ足を運んでみてはいかがでしょうか？

価値観の変化!?じっくりサロン選びをする10・20代の気持ち

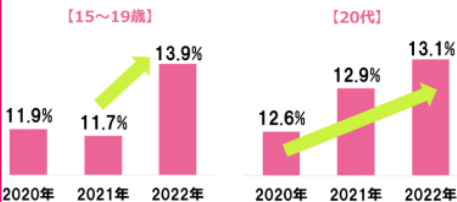
『失敗したくない！』自分に合ったサロンを選ぶ2世代

近年、「サロンを選ぶ際は、多くの情報からじっくり選びたい」という価値観がネットリテラシーが高いと言われるZ代の中で広がっています。

『良いサロン』を知るためには、若年層ほど「自宅から離れた」都心部や繁華街等のサロンに行く傾向も◎

そのため、時間を作って出かけたサロンで「失敗したくない」という思いが、オトナ女性以上に高いのかもしれませんが、つまり、これまで以上に、SNSや「ホットペッパービューティー」の情報を入念にチェックしてからサロンを予約しているのかもしれませんが。

ネットに掲載されているデザインやスタイルが良い



『ネットに掲載されているデザインやスタイルが良い』は必須？

コロナ禍でこれまで以上に、SNSや「ホットペッパービューティー」の施術写真がサロンの決め手にもつながっているということも要チェックです！

若年層の集客に力を入れる場合には、「ターゲットにあわせた写真があるか？」「(未経験者の多い)エステ・ネイル領域では)施術の内容が分かりやすいか？」など写真のチェックも重視すべきでしょう。

編集後記

あけましておめでとうございます！本年もどうぞよろしくお願ひ致します！年末年始はゆっくりお休み出来ましたでしょうか？ここ数年「コロナ」に振り回されてきましたが、ウィズコロナが定着していることもあり、2023年の美容業界は好調に向かって行けるのではないかと思います！2023年いいスタートがきれるように、スタッフ一同、ご来店頂けるお客様に感謝し、最高のサービスをご提供し、リピートに繋げ、サロンを盛り上げていきましょう！

HOTPEPPER Beauty 2月号

発行日：1/26(木)

申込〆切：1/6(金)／原稿〆切：1/13(金)

HOTPEPPER Beauty 3月号

発行日：2/23(木)

申込〆切：2/3(金)／原稿〆切：2/10(金)

加瀬・ド・ヘア・デ・ス 0120-36-0493

発行人

(株)トップ広告社

TEL:03-5641-0661